

## 研究セミナー2 特別講義「探究活動を深めよう」

日時：令和4年7月3日（日）13：30～16：00

場所：千葉市科学館8階科学実験室A

参加者：24名

講師：千葉市科学館アドバイザー 大山光晴先生



### 【受講生の感想】

- 複雑な実験ではなかったが、何度実験をやっても、完全に条件をそろえるためには、どのような工夫をすれば良いかを学べた。
- 仮説で最初に考えたとおりの結果にならなかったり、思ったより実験が上手いかなかったりしたときも多かったので、最初に決めた計画を少しずつ変えながら進めることも大切だと思いました。
- 「パスタの折れ方」という限定的な題材であるにも関わらず、1人1人全く違う実験をしていて面白かった。同じ所に着目していても実験の仕方も全然違ったり、（視点が違うから）違う結果になっていたり、驚いた部分もあった。
- 「パスタの折れ方」というテーマで、何を焦点にして調べるか。そこが、自分ではこういう風にやろう！と思っても、違う人は、思いつかなかったことを焦点にあてて調べている人がいて、おもしろいなと思った。また、同じことを調べている人でも、実験の仕方や考察が全然違って、新しい考え方を知ることができてよかった。
- 短時間で計画から結論まで出すのは初めてだったので、面白かった。学校で行う実験は、先生から与えられるものが多く、結果もすでに分かっている実験が多いので、今回のように結果を知らない実験を行うのは楽しかった。
- 私は食べ物に関する研究をしたいと思っていたので、今日は良い経験になりました。スパゲッティを折るということは中々ないので、おもしろかったです。大山先生の話し方が心地良かったです。